

事務事業名	真岡木綿会館管理運営事業		担当	産業部 商工観光課 観光係	
政策名	3	「にぎわいづくり」～まちの活力アップ！～	施策名	4	観光の振興
成果指標	名称		単位	5 年度実績	
	木綿会館来館者数		人	12,338	
	木綿製品販売額（売店）		円	3,997,265	
事業概要	木綿会館は、平成19年度に真岡木綿の機織や染色等の体験事業によって、真岡木綿の更なる普及推進を図り、観光の振興に資することを目的として平成20年4月に開館した。 平成30年度に再整備事業によりショッ [※] 床面積約77平米、ウッ [※] デ [※] 約93平米等を増築した。 指定管理者として、平成25～29年度は真岡商工会議所、平成30年度からは真岡市観光協会が管理運営を行っている。 【施設概要】 構造：鉄骨2階建瓦葺 1階：生産・見学工房、染色・染色体験工房、展示ホール、事務室、倉庫等 2階：機織体験工房、機織体験レクチャー室兼会議室、給湯室等 開館時間：午前10時～午後5時まで 休館日：毎週火曜日休館、但し祝日の場合は翌日。年末年始（12/29～1/3）				
5 年度実績・成果・課題	来館者数は前年比約2％減であるが、販売額は約9％増となっている。しかし、コロナ禍前の令和元年度の基準までは回復していない。 今後は、織姫の確保、木綿製品のPR等を行い、更に来館者数、販売額の増加を図る。				
今後の方向性と具体策	☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的絞込み ☐ 目的拡充 ☐ 事業統廃合 ☐ 事業のやり方改善 ☐ 予算削減 ☐ 予算増大 ☒ 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】				